



労協連では、昨年10月の「自立支援社会
化推進フォーラム」を皮切りに、「建物管理・
コミュニティ施設コンテスト」、「全国ケア
ワーカー集会」、そして本年1月11～12日
に「子ども・若者フォーラム」を開催して
きた。これら分野別「よい仕事」集会を経
て、2月15～16日にその総括集会として
「全国よい仕事研究交流集会」を開催する。

私たちはこれらの分野別集会を通して、
子どもや若者、高齢者、そして生きづらさ
や困難を抱える人びと、仲間が、協同労働
との関わりの中で地域を支え、居場所をつ
くり、ありのままの存在を認め合える仲間
との出会いや活躍の場を見出す中で、「主
体者」に変わっていく姿に出会ってきた。
寄り添って支える対象者として見るのでは
なく、最も社会から排除され働くことから
も排除されている痛みを知っている彼らこ
そ、そのような働き方を変える変革者であ
り、社会を変える変革者、最も尊厳ある仕
事を創り出す当事者として見るという人間
観の転換を求められるものであった。

そして、その当事者が創り出す実践はい
ま、確実に地域再生・まちづくりの仕事お
こしへと向かっている。

2月に開催する集会は、協同労働による
「よい仕事」が、当事者主体の事業運動と
地域の豊かさやその持続性の創造に、全面
的な関わりと役割を發揮するものとして、
その到達点と展望を明らかにすると同時
に、実践者や研究者、専門家の皆さんと研

究・交流し合い、市民自らの手でコミュニ
ティを豊かにするための総合福祉拠点を地
域から運動的にどう創り出していくかを
テーマとしている。

ぜひ、協同総研の会員・研究者の皆さん
に集会への参加をお願いしたいと思う。

.....

□「全国よい仕事研究・交流集会」テーマ 協同労働の「よい仕事おこし運動」を職 場から地域へ

～人が育ち・学び・つながる、地域がつ
ながり・みんなで支え合う
物の豊かさを、自分たちでつくり出す、
地域の文化と仕事の創造へ

□日時・会場

2014年2月15日(土)10:30～17:00(12:30
会場)、日本教育会館大ホール

2014年2月16日(日)10:00～16:00(9:30
会場)、日本教育会館会議室

□2014年2月15日(土)

10:30 開会～労協「7つの原則」読合せ
10:40 開会挨拶
11:00 基調提起
11:20 パネルディスカッション(途中昼
食休憩)

パネリスト:

- ・藤村貴俊さん(京丹後市『くらし』と『し
ごと』の寄り添い支援センター職員)
- ・板垣淑子さん(NHKスペシャル「老人

漂流社会」チーフ・プロデューサー)
・仁藤夢乃さん(「難民高校生」著者、一般社団法人Colabo代表)

ワーカーズコープから

コメンテーター：

田中きよむさん(高知県立大学教授)

15:00 休憩

15:15 記念対談 天童荒太さん(作家) ×
永戸祐三(日本労協連理事長)

16:45 まとめ

□2014年2月16日(日)

10:00~16:00

分科会「協同労働の“よい仕事”実践検討会」。全国各地の実践レポートをもとに、13の分科会に分かれて実践を深める。

□申し込み・問合せ先

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)
連合会：城戸

ホームページ：http://www.roukyou.gr.jp

〒171-0014 東京都豊島区池袋3-1-2
光文社ビル 6階

TEL：03-6907-8040

FAX：03-6907-8041

E-mail：rngukism@roukyou.gr.jp

.....